

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

プロジェクト名	市民と地域が輝くまちづくり		実施期間	平成29～31年度	テーマ	まちの安心・安全	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>防災や防犯、見守りなどの個人の力では解決が困難な地域課題が増加する中、地域住民や地域団体等の果たす役割がますます大きくなっている。また、福祉、環境、まちづくり、防災を始めとした様々な地域課題に対して、ボランティア組織、NPO法人などによる市民の自主的な活動も活発化している。人口減少と高齢化が進む中で地域の様々な課題を解決していくためには、「地域力を高める」ことが重要であり、地域団体が自主的・主体的に行う活動を尊重し、支援することに加え、新たな担い手を育成することで「地域力」を高めていくことが求められている。</p> <p>また、地域をつくるのは「ひと」であることから、若者、女性、高齢者など多様な人々が主役になって活躍できることが重要であり、それぞれの豊富な技や経験、たゆまぬ行動力や新しい発想力などを活かすことができる仕組みづくりや支援制度の構築が必要となっている。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>人口減少と高齢化が進む中で、地域の様々な課題を解決していくため、小規模多機能な自治の仕組みづくりや農村コミュニティの維持強化を始め、コミュニティ活動の活性化に向けた取り組みを進める。あわせて、市民からの生の声を市政に反映するため、市政情報の積極的な提供等により市民から市政への提案が行いやすい環境づくりを推進する。</p>							
	総事業費（千円）	442,215千円	本年度事業費（千円）	111,048千円	交付金額（千円）	24,238千円		
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	元気な農村地域づくり事業	交付金対象事業	海、山等の旧町の特徴を活かした地域農業イベントや袖志地区の棚田の維持保全活動を支援		都市部イベント・大学連携参加回数：3回			
	小規模農業基盤整備事業	交付金対象事業	土地改良施設の改修により農業生産の向上と農業経営の安定を図る		尾和用水取水施設工事、溝谷排水路改修工事、奥山用水路改修工事、谷内水門改修工事を実施することで、農業生産の向上と農業経営の安定を図った。			
	ホームページリニューアル事業	交付金対象事業	誰もがより見やすくアクセスしやすい内容にリニューアル		デザインを一新し、高齢者・障害者・外国人等にも配慮したものにリニューアルするとともに、スマートフォンやタブレットに対応した。平成30年3月27日運用開始			
	FMたんご放送	交付金対象事業	コミュニティ放送局を利用した市政情報を提供		「市政情報」等の放送：520本 市職員が出演する「市政情報番組」の放送：52本			
	ケーブルテレビ番組制作放送	交付金対象事業	ケーブルテレビで市政情報、市民生活や地域に密着した情報番組を制作・放送		週刊ニュース：週1本、特集番組：月10本、文字情報番組24本等			
住民 協働 事業	小規模多機能自治調査研究事業	交付金対象事業	多様な機能を担う自治の仕組みづくりに向けたセミナー等を開催		講演会・セミナー開催回数：4回			
	コミュニティビジネス応援事業	交付金対象事業	ビジネス手法を用いて課題解決する市民活動団体を支援		補助金交付件数：8件			
	市民力活性化支援事業	交付金対象事業	地域の活力向上や課題解決に取り組む団体等の活動を支援		補助金交付件数：9件			

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

住民協働事業	村おこし・地域づくり事業	交付金対象事業	地区等が行う環境景観づくり活動、地域福祉活動、地域安全活動等を支援	補助金交付件数：23件	
	地域協働型小規模公共事業	交付金対象事業	効果的に地域課題の解決を図るため、地域と協働して小規模な公共事業を実施	重機借上件数：86件、原材料購入件数：146件	
	地域まちづくり計画策定事業	交付金対象事業	地域まちづくり計画の策定に取り組む地区等を支援	補助金交付件数：4件	
	地域集会施設等整備事業	交付金対象事業	地域活動の拠点となる地区集会施設整備等に対し支援し、自治会活動の充実と強化を図る	地域集会施設整備費補助金交付件数：3件 集会施設等簡易修繕補助金交付件数：133件	
	丹後文化芸術祭支援事業	交付金対象事業	丹後地域2市2町における住民参加の「丹後文化芸術祭」の開催を支援	舞台部門：6事業、展示部門：1事業、セミナー：2事業	
	京丹後未来ラボ運営事業	関連事業	若者世代の交流や意見交換、研鑽、更には行動を起こす場として未来会議を開催	会議を8回開催し、延べ147人の参加があった。新たな法人の設立や起業、新商品開発のきっかけを作ることができた。	
	京丹後市夢まち創り大学運営事業	関連事業	住民と学生など様々な人が集い、互いに学び合う多世代型生涯学習の場を運営	地域の課題解決や地域活性化を図るため、地域と大学の協働による実践活動が行われた。（6地域、16プログラム）	
	韓哲・まちづくり夢基金事業	関連事業	韓哲・まちづくり夢基金を活用し、企画公募型の補助金を交付することで、市民等の夢の実現を後押し	補助金交付採択事業：3事業	
	地域にぎわい創り推進員設置事業	関連事業	地域にぎわい創り推進員を配置し、市民と行政との協働による地域自治活動等の活性化を推進	地域にぎわい創り推進員：12名（週5日勤務）	
	地域農業振興事業	交付金対象事業	認定農業者、集落営農組織等の機械・施設の導入、永年性作物の振興等を支援	支援件数：5件（トラクター1台×2件、ステレオプレイヤー1台×1件、貯蔵タンクの新設と増設×1件、乾燥機1台×1件）	
小規模土地改良事業	交付金対象事業	地区等の整備事業を支援し、農地・農業用施設等の改良等を図る	補助金交付箇所：5か所		
成果指標①	成果指標の目標数値	地域まちづくり計画策定件数 H27 27件 → H31 51件		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	35件
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	地域にぎわい創り推進員による支援活動等により、平成29年度は新たに5地区で計画策定が行われ、計画策定件数が増加したため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

成果指標②	成果指標の目標数値	市民力活性化支援事業補助金活用新規団体数（累計） H27 68団体 → H31 82団体		成果指標の実績値 （平成30年3月31日時点）	76団体
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	地域の活力向上や課題解決を目的に取組みを行う地域活動団体等へPRを行い、平成29年度は5団体が新たに活用できたため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標③	成果指標の目標数値	ケーブルテレビ加入率 H27 51% → H31 58.1%		成果指標の実績値 （平成30年3月31日時点）	50.5%
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	平成27年度と比較し、加入率が減少しているが、平成28年度と比較すると増加したため。（参考）平成28年度末 50.1%	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標④	成果指標の目標数値	市ホームページアクセス数（月） H27 456,691件 → H31 475,939件		成果指標の実績値 （平成30年3月31日時点）	468,436件
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	前年度の4月は市長市議選挙の投開票速報に対するアクセス数の大幅増があったため、今年度は大幅に減少したが、その他の月の平均アクセス数では1.4%増加したため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果  ※未達成の場合も効果を記載すること	自治組織、市民活動団体などが実施する地域の活力の向上や課題解決などの取組を支援することで、団体と行政との役割分担や連携による持続可能な地域づくりの一助とすることができた。今後は、人口減少等によるさまざまな地域課題の解決に向け、各地区に応じた支援を行い、持続可能な地域づくりをすすめていく必要がある。 また、ホームページを高齢者・障害者・外国人等にも配慮したものへリニューアルすることで、利便性の向上を図ることができ、市民から市政への提案が行いやすい環境づくりを推進できた。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。				

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	京丹後市夢まち創り大学の取組や京丹後未来ラボの設立により、市外の若い大学生や若い世代の発想・アイデアを取り入れ、地域づくりの推進に寄与することができた。
	府と市町村等との連携に資する成果	府の地域力再生プロジェクト事業と連携することで、より地域団体等の自主的・主体的な活動を支援することができ、地域力の向上に寄与することができた。
	住民の自治意識を高める成果	小規模多機能自治に関する講演会・セミナー等を開催し、持続可能な新たな小規模多機能自治について理解が深まり、地域活性化への意欲向上へとつなげることができた。また、高齢者・障害者・外国人等にも配慮したホームページリニューアルすることにより、市民の市政への関心を高めることができた。
	リーディング・モデル成果	地域支援強化のため、地域にぎわい創り推進員を配置し、地域や団体との協議、地域間の連携、市の各部局との連絡調整が図られ、地域課題の解決や地域力の向上に寄与することができた。
	広域的波及成果	—
	行財政改革に資する成果	行政と地区・地域との協働を推進することで、行政コストの削減に繋がっている。
	その他の成果	農業者の取組や農業施設等の改良を支援することで、農村コミュニティの維持強化につながった。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。